

ガマ科

ヒメミクリ

Sparganium subglobosum Morong

兵庫県ランク… A
環境省ランク… VU

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、淡路

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

過去の記録は多いが、現存が確認されているのは5ヶ所未満である。2020年版でBランクからAランクに変更した。

■ 保護上の留意点

生育地の湿地環境の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

茎の高さ30-60cmになる。葉は裏面に稜があって立ち、茎より長く、幅3-5mm。頭花をつける枝は葉腋から出て、少数の分枝がある。雌性頭花は1-3個あり、すべて無柄。雄性頭花は2-7個まばらにつく。